

生産行程管理業務規程

作成日：平成28年 1月 5日

更新日：令和 2年 4月 1日

1 作成者

住所（フリガナ）：（〒089-1198）

ホッカイドウオビヒロシカワニシチョウニシ2セン61バンチ

北海道帯広市川西町西2線61番地

名称（フリガナ）：

トカチカワニシナガイモウンエイギョウギカイ

十勝川西長いも運営協議会

カイチョウ アリツカ トシノブ

代表者（管理人）の氏名： 会長 有塚 利宣

ウェブサイトのアドレス：

2 農林水産物等の区分

区分名：第1類 農産物類

区分に属する農林水産物等：野菜類（やまのいも）

3 農林水産物等の名称

名称（フリガナ）： トカチカワニシナガイモ

十勝川西長いも

TOKACHI KAWANISHI NAGAIMO

4 明細書の変更

十勝川西長いも運営協議会は、法第16条第1項の変更の登録を受けたときは、当該変更の登録に係る明細書の変更を行うものとする。

5 明細書適合性の確認

（1）種子（種いも）の確認

種子については、十勝川西長いも運営協議会（以下、協議会という）が一元的に管理しており、協議会会員（各管轄JA）からの長期栽培計画を受けて種子（独自育種品種の原々種）を配布し、協議会会員が原種・採種の増殖を行い、各協議会会員に所属する生産者に配付して、生産者は切片増殖の後に青果を栽培する。種子の配布を受けた生産者は種子の使用及び栽培状況を生産履歴記帳シート（別紙1）に記録して所属する協議会会員に集荷時に提出する。提出を受けた協議会会員は取り纏め内容を確認し、速やかに協議会に報告する。

また、高品位種子を確認するため協議会会員による共同抜取検査を年2回実施する。

(2) 栽培の方法の確認

各協議会会員に所属する生産者は、生産圃場の所在を明確にするために長いも作付実態調査書(別紙2)を作成し、播種後に協議会会員に提出する。また栽培方法を確認するために長いも施肥基準及び栽培マニュアルに従い、生産履歴記帳シートに記録して所属する協議会会員に集荷時に提出する。提出を受けた協議会会員は取り纏め内容と協議会が定めた収穫開始日以降に収穫されたものかを確認し、速やかに協議会に報告する。

また、協議会会員は所属する生産者に対する現地調査を毎年10月に実施し、収穫開始日を定めるとともに栽培の方法を遵守しているか否かを確認し協議会に報告する。なお、協議会は栽培の方法が遵守されていないことが疑われる場合には、臨時に現地調査を実施する。

(3) 出荷規格・最終製品の確認

「十勝川西長いも」は全量、協議会会員である帯広市川西農業協同組合の洗浄選別施設(所在地は別府町南18線32番地)において選果を行うこととし、この際に、協議会は(1)、(2)の記録を確認するとともに、協議会会員が選果状況を確認することで、出荷規格を遵守しているか否かを確認し、最終製品を確認する。

6 明細書適合性の指導

(1) 種子(種いも)及び栽培の方法について

協議会は生産地、種子(種いも)及び栽培の方法に従った生産が行われていない場合には各協議会会員及び生産者に対し警告を発し是正を求める。

なお警告を受けたにもかかわらずこれに従わない場合には協議会は各協議会会員に所属する生産者の生産した長いもの集荷を停止するとともに当該会員への種子の配布を一定期間、禁止することもできるものとする。

(2) 出荷規格について

協議会は出荷規格を満たさない長いもについては「十勝川西長いも」及び登録標章を付した状態で出荷しない。

7 地理的表示等の使用の確認

(1) 協議会は、前記5の(3)の確認の際に(出荷の際に)、生産地・品種・栽培の方法・出荷規格・最終製品の各基準をいずれも満たしている長いもについてのみ、地理的表示である「十勝川西長いも」及び登録標章が使用されているか否かを確認する。

その際、地理的表示である「十勝川西長いも」及び登録標章が使用されているもの(例えば、出荷用のダンボール等)についても確認する。

(2) 協議会は、前記5の(3)の確認の際に(出荷の際に)、以下の長いもがあるか否かを確認する。

- ① 産地・品種・栽培の方法・出荷規格・最終製品の各基準のいずれかを満たしていない長いもであるにもかかわらず、地理的表示である「十勝川西長い

- も」及び登録標章が使用されている長いも
- ② 地理的表示である「十勝川西長いも」のみが使用されている長いも
- ③ 登録標章のみが使用されている長いも

8 地理的表示等の使用の指導

協議会は前記5の(3)の確認の際に(出荷の際に)、以下の場合に該当するにもかかわらず出荷されている事態が確認された場合には、選別作業を行う帯広市川西農業協同組合に対し、警告を発し是正を求める。

- ① 産地・品種・栽培の方法・出荷規格・最終製品の各基準のいずれかを満たしていない長いもであるにもかかわらず地理的表示である「十勝川西長いも」及び登録標章を使用している場合
- ② 地理的表示である「十勝川西長いも」のみを使用している場合
- ③ 登録標章のみを使用している場合

9 実績報告書の作成等

協議会は4月1日から翌3月31日までを一年度として年度終了後1か月以内に、以下の書類を作成し農林水産大臣に提出するものとする。

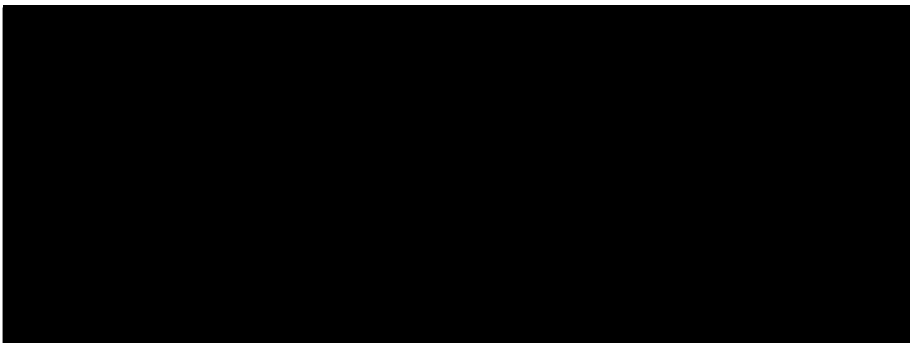
- (1) 特定農林水産物等審査要領別添5「生産行程管理業務審査基準」別紙により作成した生産行程管理業務実績報告書
- (2) 生産行程管理業務の対応実績がわかる資料として、以下の資料
協議会が作成した検査記録(地理的表示等の使用状況の記録を含む。)
- (3) 提出時における最新の明細書
- (4) 提出時における最新の生産行程管理業務規程

10 実績報告書等の保存

協議会は前記9(2)により作成提出した資料に加えて以下の書類を協議会の事務所(北海道帯広市別府町南18線32番地所在)にその提出の日から5年間、保存するものとする。

協議会会員に所属する生産者が作成し協議会会員に提出させた長いも作付実態調査書及び生産履歴記帳シート

11 連絡先



【2016年産】生産履歴記帳シート

様式 4-0

生産者コード 00000000	生産者氏名 イメージ確認	作物コード 650500	作物名 ながいも	年産 2016	農協 1002	発行No 000000	枝番 0/0
--------------------	-----------------	-----------------	-------------	------------	------------	----------------	-----------

品種コード	品種名	圃場番号	面積	畦幅(cm) × 株間(cm)	反当播種量(kg)	■品種情報(参考)
0000	なし					

■肥培管理の記録

資材名	施用月日	10a当たり施用量
農配長いも用2号		kg
農配長芋用3号(減磷)		kg
S444		kg
S555		kg

■作業の記録

作業名	作業日
植付開始日	
植付終了日	
収穫開始日(予定)	
収穫終了日(予定)	

堆肥名	施用月日	10a当たり施用量
堆肥	20	t
	20	

■除草剤・病害虫防除の記録

用途	薬剤名	10a当たり 薬量・倍率	使用時期	使用回数	使用月日	薬量・倍率	使用月日	薬量・倍率
青かび・褐色 腐敗病	ベンレート水和剤20	100-200倍	植付前	1		倍	**/**	*****倍
根腐病	ティービック水和剤	50倍	植付前	1		倍	**/**	*****倍
殺菌剤	ベルコートフロアブル	200倍	植付前	1		倍	**/**	*****倍
アブラムシ・ ヤマノイモガ	マブリック水和剤20	2000-4000倍	収穫7日前	2		倍		*****倍
殺虫剤	アディオン乳剤	2000-3000倍	収穫7日前	5		倍		*****倍
"	"	"	"	-		"		*****
アブラムシ	トレボンEW	1000倍	収穫14日前	3		倍		*****倍
"	"	"	"	-		"	**/**	*****
殺虫剤	アドマイヤー顆粒水和剤	10000倍	収穫14日前	2		倍		*****倍
殺虫剤	モスピランSL液剤	4000倍	収穫7日前	3		倍		*****倍
"	"	"	"	-		"	**/**	*****
殺虫剤	オルトラン水和剤	1000倍	収穫45日前	1		倍	**/**	*****倍
殺虫剤	アドマイヤー1粒剤	4kg	植付時	1		kg	**/**	*****kg
殺虫剤	アクタラ顆粒水溶液	3000倍	収穫7日前	3		倍		*****倍
葉疫病	ラビライト水和剤	400倍	収穫14日前	4		倍		*****倍
"	"	"	"	-		"		*****
殺菌剤	トップジンM水和剤	800倍	収穫7日前	5		倍		*****倍
"	"	"	"	-		"		*****
除草剤	ナブ乳剤	150-200ml	収穫60日前	1		ml	**/**	*****ml
除草剤	ロロックス	100-200g	収穫60日前	2		g		*****g
除草剤	コダール水和剤	300-400g	植付後 萌芽前	1		g	**/**	*****g
除草剤	ゴーゴーサン乳剤	200-400ml	植付後 萌芽前	1		ml	**/**	*****ml
除草剤	ポルトフロアブル	200-300ml	収穫7日前	1		ml	**/**	*****ml

001401

※ 該当する薬剤がない場合は、空白の欄に記入してください。

帯広市川西農業協同組合

平成27年度 長いも作付実態調査書

1. 目的

長いもの作付実態を掌握し、面積負担金及び販売計画の基礎資料とする。

2. 方法

- (1) 青果と切片を分けて実測する。
- (2) 防除通路単位に計測する。
- (3) 株元から株元を計測し1mを加算する。
- (4) 畦長を計測する。
- (5) 計測値は10cm単位とする。
- (6) 畦幅は5本計測し4で割る。

3. 計算方法

- (1) 縦×横
- (2) 面積はa(アール)単位とし、a(アール)未満は四捨五入してください。

4. その他

- (1) 種子生産者の方は青果圃は採種圃、切片圃は原種圃におきかえてご記入ください。

5. 提出期限

各支部毎に平成27年6月30日まで提出願います。

	支 部 名	組 合 員 コー ド	氏 名
耕 種 概 要	青 果 圃		切 片 圃
前 作	平成23年 平成25年	平成24年 平成26年	平成23年 平成25年 平成24年 平成26年
催 芽 方 法	定温庫	ビニールハウス	定温庫 ビニールハウス
種 子 重			グラム グラム
畦 幅 株 間	センチ センチ		センチ センチ
植 え 付 け 月 日	月 日～	月 日	月 日～ 月 日
トレンチャー種類	ホイル式	チェーン式	ホイル式 チェーン式
収穫機械種類			
基肥名・量(Kg/10a)	肥料銘柄 10a要素量 N P K Mg	施用量 Kg/10a	肥料銘柄 10a要素量 N P K Mg Kg/10a
追肥名・量(Kg/10a)	肥料銘柄 10a要素量 N P K Mg	施用量 Kg/10a	肥料銘柄 10a要素量 N P K Mg Kg/10a
堆肥量・有機物名・量	堆肥銘柄	施用量 Kg/10a	堆肥銘柄 施用量 Kg/10a
マルチの有無	マルチをかけている方のみご記入ください (種類) (青果圃に対しての割合 %)		マルチをかけている方のみご記入ください (種類) (切片圃に対しての割合 %)
* 圃場略図(号・線を必ずご記入ください)			

平成28年産「十勝川西長いも」生産行程管理業務確認表

広域JA名

項 目	報告日	確認日	確認者		備 考
			氏 名	印	
種子（種いも）の確認					
長期栽培計画の提出					
生産履歴記帳シートの確認					
共同抜取検査の実施					
栽培方法の確認					
作付実態調査書の確認					
生産履歴記帳シートの確認					
現地調査の実施					
出荷規格・最終製品の確認					
出荷規格の順守の確認					
最終製品の確認					
地理的表示の確認					